

# 暖房時の温度差とシーリングファン効果

★★ 東京電力実験データ ★★

暖房時には天井と床の温度差が7～9度にもなり、天井を暖めて足元は寒い状態になってしまう為さらに暖房温度をあげる事になります。  
シーリングファンで空気を循環する事により部屋の温度が暖房設定温度で均一となり、快適でしかも4～5度も低い温度設定が可能になる。

